

# 大黒屋だより

せつかくどーもない NO. 23



天日干しコシヒカリ

## ごあいさつ

皆様、いかがお過ごしですか。震災以来3年8ヶ月、こちら福島は、着実に少しずつですが前に進んでいます。皆様には変わらずの当園のご利用、心から感謝申し上げます。今年もお陰様で、放射線検査の結果は、収穫したものすべてND（不検出）でした。米に関しては今年も全袋検査を実施します。米のご注文につきましては、お陰様でご予約が多数あり完売と致します。心より感謝いたしますと共にご迷惑おかけして申し訳ありません。

今年も10/31市内の小学生約100人が授業の一環としてわが家の畑に訪れました。子供達を受け入れて生き生きした瞳と笑顔は、逆に元気と勇気ももらいました。またお客様の声で、今年の果物は大変おいしかったという返事を多数頂きました。雨が多い中でこの品質を維持するのは苦労があったでしょうという声もありました。皆様からのお言葉は何よりの励みです。これからも、苦言も含め遠慮無くお声を聞かせて頂ければ幸いです。今後とも宜しくお願い申し上げます。

## 今年のサンふじ!



今年の天候はリンゴの着色に良く、もう少し蜜入りを待つばかりです。ただ10/27の木枯らし1号で少量の被害がありました。品薄傾向になるかも知れません。

## 機械化でうまいぞー!



高齢化や様々な事情で稲作をやめる方が増えています。わが家ではそのような方の中古機械を購入、高性能で2人で粃すりが出来るようになりました。旨い米、早く食べたーい。

## ブドウオーナーの皆様 楽しいひとときありがとうございました



オーナーの皆様、今年もありがとうございました。高尾畑にてご夫婦で米寿のお祝いをご家族皆さんが行いました。ほんの少しお手伝いでき私たちがとても幸せな気持ちになりました。

## 会津の農家レストランを視察研修



10/16 会津の農家レストランと山都町の民家そば店を視察研修させて頂きました。山都の農業委員の方のお話も聞け、3/11以降の販売から風評被害、今後の動向など生の話を伺うことが出来ました。

## 市内の小学生が来られました



福島市内の小学生約100人が農業学習に参りました。今年もリンゴの話まで巨峰の作業体験をしました。

## 86才親父がリンゴ摘果



8/30 リンゴの仕上げ摘果を行っています。時期を逃すと玉張りに関わってくるため、親父様がついに出動!やはり俺が出ないと・・・今年も愛情たっぷりのリンゴがお届け出来そうです。

## あとがき



落下したリンゴ

今年も天気が不安定で、極端な雨や日照りが繰り返されました。特に10/27の木枯らし1号から数回の強風は、わが家のリンゴに少々ダメージを残しました。毎年のことですが、自然の大きな力に私たちは祈るしかありません。それでも、何とか生き残ったリンゴが無事、皆様に届きますようにリンゴの神様お願いします!

## 大黒屋果樹園

〒 960-0221  
福島県福島市飯坂町東湯野字北畑1-1  
永倉 一大 浩子

TEL&FAX 024-542-0769

メールアドレス jhpgn473@yahoo.co.jp  
HPアドレス http://www.daikokuya-kaju.com